

去る夏季休業期間中、学部の制度を利用して、Factory Network Asia (工場网信息科技（上海）有限公司・以降 FNA)にてインターンシップを実施しました。FNA は上海に拠点を置き、日中両国の製造業など二次産業に関連する企業の橋渡し（ビジネスマッチング）を主たる事業とする企業です。学部主催のインターンシップ先にはいくつか候補がありましたが、元来自分の興味のあった企業を含む多数の企業との関わりがあること、中国にルーツを持つ企業で働く体験ができるという点が決め手となりました。

インターンシップにおいては、2種の業務に従事しました。ひとつは、企業向け展覧会での情報交換・FNA の宣伝です。こちらでは、ビジネスシーンでの商談の行い方・マナーなど、実際に企業関係者として参加しなければ得られない知見を得ることができました。ただし、通信などの分野の先端技術を扱う企業が多く、それを専攻としない学生としては、事前の準備を行った上でも知識不足で踏み入ったお話ができなかったこと、中国から日本への展開を目指す企業や日本国内でのメーカー同士の商談を目的とする企業が多く、中国への展開を見据えた商社系の事業への需要が低かったことから、想定していたよりも情報交換・宣伝はうまく実施できませんでした。予想が甘かったとも言え、大きな反省点です。

もうひとつは、日本語資料の構成作業です。FNA がそのビジネスマッチングの一環として提供する企業ネットワークサービスに加入している企業には企業ごと

にその概要を紹介するウェブページが設けられていて、そのページに掲載する内容を校正する作業でした。作業の際には Excel を利用しましたが、過去に履修した授業(特殊講義、Excel の各種操作への習熟)が活かされて、100 以上の企業の情報を確認・校正するという作業を効率的に実施できました。また、もちろんながら、作業にあたってのリサーチを通して各種企業の知見を得ることができました。こちらについては特段の失敗もなく、スムーズに業務を遂行でき、自分としても嬉しく思っています。

とはいえ、先に述べた通り反省すべき点も多々あるので、これから参加される学生の方へは、これを教訓としてより入念な事前準備を行っていただければより良い結果が得られるものと思っております。

総括としては、全体を通して、本インターンシップでしか得られない貴重な体験を得られることができ、極めて有意義な時間であったと考えています。学校・企業の担当者の皆様に感謝します。